

Contents

03 特集

持続可能な開発目標 (SDGs) 達成のために

—FAO『世界漁業・養殖業白書 2018年報告』

09 Report 1

OECD-FAO 農業アウトルック 2018-2027年

13 Report 2

責任ある農業投資に向けた FAOの包括的プログラム

20 日本の世界農業遺産

第5回 豊かな生物多様性と伝統が息づく静岡の茶草場農法

静岡県経済産業部農業局お茶振興課 主事 松山 真繪

24 FAO 寄託図書館のご案内

25 Photo Story

村に雇用と希望をもたらした魚

—ギニアビサウの養殖生産プロジェクト

28 FAOで活躍する日本人 No.53

2025年までにアフリカにおける飢餓撲滅へ向けて

FAO アフリカ地域事務所 パートナーシップ・オフィサー 藤原 和幸

30 FAO MAP

動物性たんぱく質に占める魚介類の貢献度

2013-2015年

10月16日は「世界食料デー」

10月16日は国連の定めた世界食料デーです。FAOの創立記念日に当たるこの日には、毎年、世界各地で食料問題を考える催しが行われています。また、日本では10月を「世界食料デー」月間とし、国際機関やNGOが協力してさまざまな取り組みを行っています。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

■ 記念シンポジウム

日時：10月16日（火）18時 / 場所：国連大学 / FAO 駐日連絡事務所と国連世界食糧計画 (WFP) 日本事務所の共催によるシンポジウム

■ World Food Night

日時：10月12日（金）19時 / 場所：Shibaura House / 食の問題の解決に向けて活動する人と参加者が交流するイベント

■ 「世界食料デー」月間シンポジウム in 横浜 考えよう! 「食べること」「捨てること」

日時：11月10日（土）13時 / 場所：はまぎんホールヴィアマーレ / FAO日本担当親善大使の国谷裕子氏による基調講演や、NGO・企業等の活動紹介を予定

FAO 駐日連絡事務所：www.fao.org/japan/en/
「世界食料デー」月間2017：www.worldfoodday-japan.net/

世界の農林水産

World's Agriculture, Forestry And Fisheries

Autumn 2018 No.852

世界の農林水産
Autumn 2018
通巻852号

平成30年9月1日発行
(年4回発行)

発行

(公社) 国際農林業協働協会 (JAICAF)
〒107-0052
東京都港区赤坂8-10-39
赤坂KSAビル3F
Tel : 03-5772-7880
Fax : 03-5772-7680
E-mail : fao@jaicaf.or.jp
www.jaicaf.or.jp

共同編集

国際連合食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所
www.fao.org/japan
岡部 桂子

(公社) 国際農林業協働協会 (JAICAF)
森 麻衣子、今井 ちづる

デザイン：岩本 美奈子

本誌はJAICAFの会員にお届けしています。
詳しくはJAICAFウェブサイトをご覧ください。

re100
古紙パルプ配合率100%
再生紙を使用